

「がんの公共ゲノミクスデータを用いた教育・研究」

はじめに

東京大学大学院医学系研究科衛生学分野では、がんの体細胞変異や遺伝子発現量などのがんに関する様々なオープンアクセスデータを利活用することにより、がんに関する様々な教育・研究を行っています。

① 試料・情報の利用目的及び利用方法

東京大学大学院医学系研究科衛生学分野では、一般に公開されているがんの体細胞変異や遺伝子発現量などのがんに関する様々なオープンアクセスデータを用いて、がんの研究やがんゲノム情報のデータリテラシーを高めるための教育などを行っています。

2020年9月30日現在解析対象となっているオープンアクセスデータベースのうち代表的なものを挙げます。

・The Cancer Genome Atlas(TCGA) Pan-cancer atlas

<https://gdc.cancer.gov/about-data/publications/pancanatlas>

・International Cancer Genome Consortium (ICGC)

<https://dcc.icgc.org/>

・Gene Expression Omnibus (GEO)

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/geo/>

・Sequence Read Archive (SRA)

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/sra>

・Pan-cancer TME blueprint

<http://blueprint.lambrechtslab.org/>

② 利用し、又は提供する情報の項目

この教育・研究では、がんの体細胞変異、遺伝子発現量などを利用した情報解析を行います。これらはアクセス制限のない公開データです。また全てのデータは入手時点で匿名化されており、個人をたどることの出来ない情報です。

③ 利用する者の範囲

この教育・研究は以下の機関を主たる研究機関として行われます。

・東京大学大学院医学系研究科衛生学分野(同:石川 俊平)

④ 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

東京大学大学院医学系研究科衛生学分野

教授 石川俊平

⑥ 研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

この研究に関してのお問い合わせ、あるいはこの研究へのご参加をお断り頂く意向などございましたら、以下の電話/Fax をご利用になってお申し出ください。

研究責任者:石川俊平

東京大学大学院医学系研究科 衛生学分野

電話 03-5841-3434

Fax 03-5841-3434